

最低賃金の地域差 年収38・5万円も

「早期に千円以上」「全国一律制」迫る 島津議員 衆院予算委



島津幸広 衆院議員は9日の予算委員会で、最低賃金が低いという地域格差が広がっているもとで地方の人口流出が生まれている実態を示し、最低賃金の大幅引き上げ、全国一律制の確立を迫りました。

川をはさんで122円 静岡神奈川
最低賃金の全国加重平均は時給798円で、静岡県は783円。愛知県と比べ37円、神奈川県とでは122円低くなっています。122円ではフルタイムで働くと年収22万円もの差となります。

島津氏は、「静岡県熱海市と神奈川県湯河原町の隣町で122円もの差がある」と政府の見解をただしました。

これに対し、塩崎恭久厚労省は「物価水準を含め、地域ごとに違う」と

正当化。島津氏は「小さな川をへだてて物価の差を持ち出すのは、現実とかけ離れた話だ」と批判、全国の物価や消費支出に大きな地域差はなく、「賃金の地域格差が地方を疲弊させている要因のひとつだ」と指摘しました。

が生まれるとのべ、最低賃金と人口の流出入のグラフを示しながら、「最低賃金の差は、実際の賃金の差となり、賃金が低いところから高いところへ人口が流れている。地方経済の衰退を生んでいる」とただしました。

また、静岡県は人口の流出・転出が社会減が、2014年は全国で2番目に多く、直近でも、5番目に多くなっています。とりわけ若年層、働き盛りの人が県外、東京圏、名古屋圏に出ていっています。島津氏は、静岡県下田市長との懇談の様子も紹介し、伊豆や県東部、また、秋田県内の自治体で賃引き上げや全国一律の最低賃金制度の確立を求めていることを紹介し、その実現を迫りました。石破茂・地方創生担当相は「地方で給与を上げ、安定した就業の充実を図ることはきわめて重要だ」と応じました。

また、島津氏は、最低賃金が最も高い東京都と最も低い高知県や宮崎県を比べると年収38万5千円もの格差

最低賃金引き上げ、全国一律制を

島津氏は、全労連の調査で25歳の独身男性が最低限度の生活を行うのに必要な賃金は時給1200円台から1300円台になっていることを紹介。また、最低賃金を引き上げて雇用が減ったというデータは国際的には存在せず、全国一律の最低賃金制を導入したドイツは1年間で正規雇用が約69万人も増えたとのべ、中小企業向けの減税や社会保険料負担分の軽減など「思い切った支援」に踏み出し、全国一律で最低賃金を早期に千円以上に引き上げるよう求めました。

CBCラジオで本村議員語る



東海エリアで放送されるCBCラジオ「国会ふるさと便」で13日、本村伸子衆院議員が出演し、甘利前大臣の疑惑・辞任など政治と金の問題で、パーティー券を含んだ企業団体献金の禁止法案を提出していることなどを話しました。

本村議員は、今の国会でとりくんでいきたいこととして◆野党で安保法制(戦争法)廃止法案を提出し、廃止に向けて力を尽くすこと◆小牧基地のC13輸送機はイラク戦争

争で武装した米兵をイラク現地に運び、戦争に加担したが、安保法制で加えられようとしている、爆撃に向かう米戦闘機に同基地の空中給油機が給油する活動を阻止すること◆小牧基地の隣にある三菱重工小牧南工場で最終組み立てが行われているF35戦闘機について、経団連が輸出を要求しており、愛知でつくった戦闘機で、子どもたちの命を奪うことなど絶対にあってはならないことなど。また、リニア問題で様々な問題で住民の皆さんが苦しんでいることも追及していきたいと語りました。

さらに、戦争法で立憲主義が壊されるという重大事態の時に、「自公政権」に打ち勝つために野党が結集しなければならず、国民・住民の皆さんと力を合わせて変えていきたいと語りました。

岐阜駅前で県女性後援会と宣伝する本村議員＝11日

